

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成16年第19週 平成16年 5月 3日 (月)~平成16年 5月 9日 (日)

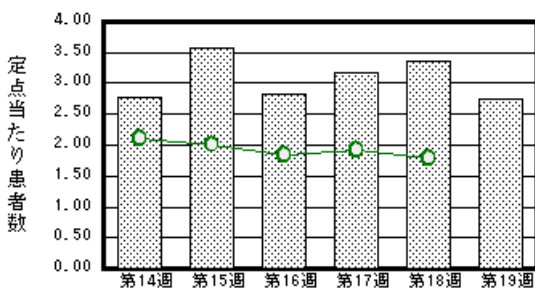
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

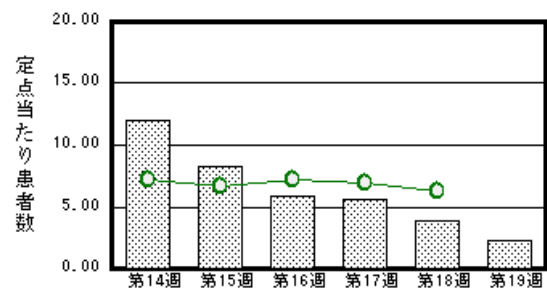
## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 水痘 (63名) 感染性胃腸炎 (52名) 突発性発疹 (26名) 流行性耳下腺炎 (24名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (23名)
- 2 【E型肝炎】厚生労働省の調査により豚の糞便から、E型肝炎ウイルスが検出されることが判明しました。しかし、E型肝炎ウイルスは通常の加熱で死滅するので、豚由来の食品は加熱して食べれば全く心配ありません。豚のレバー等の内臓は生食を避け、十分に加熱して食べましょう。また、シカやイノシシなどの野生動物についても、生食を避け、同様に十分に加熱して食べましょう。  
詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/hev/index.htm>
- 3 【咽頭結膜熱】過去5年間に比較して患者報告数が多くなっています。全国的に同様の傾向です。うがい、手洗いや水泳後のシャワー励行等、感染予防に努めましょう
- 4 【風しん】全国的に、患者報告数が多くなっています。免疫のない女性が妊娠初期に風しんに感染すると、出生児に先天性風しん症候群を発生することがあります。免疫のない方は男女とも予防接種を受けましょう。  
詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/fuusinn/fuusinn.html>

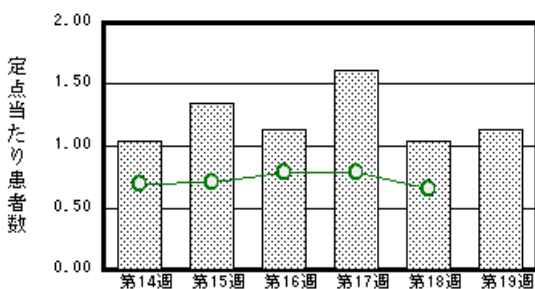
水痘



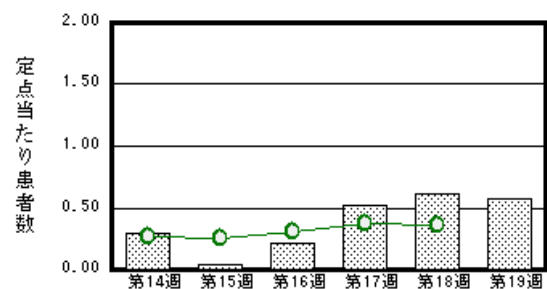
感染性胃腸炎



突発性発疹



咽頭結膜熱



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2004年第17週号は5月14日発行予定

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

今週の届出はありませんでした。

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成16年第19週

平成16年 5月 3日 (月)~平成16年 5月 9日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第18週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)							2 0.05	1026 0.22
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								
	咽頭結膜熱	1 0.13	4 1.33		8 2.67		13 0.57	14 0.61	1086 0.36
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	8 1.00	8 2.67	2 0.50	4 1.33	1 0.20	23 1.00	18 0.78	5980 1.97
	感染性胃腸炎	16 2.00	27 9.00	1 0.25	2 0.67	6 1.20	52 2.26	88 3.83	19010 6.25
	水痘	13 1.63	14 4.67	20 5.00		16 3.20	63 2.74	77 3.35	5453 1.79
	手足口病		1 0.33				1 0.04	4 0.17	332 0.11
	伝染性紅斑							1 0.04	1258 0.41
	突発性発しん	8 1.00	5 1.67	5 1.25	7 2.33	1 0.20	26 1.13	24 1.04	1970 0.65
	百日咳								46 0.02
	風しん							1 0.04	218 0.07
	ヘルパンギーナ	2 0.25				2 0.67	4 0.17	4 0.17	475 0.16
	麻しん (成人 麻しんを除く)								60 0.02
	流行性耳下腺炎	4 0.50	3 1.00	15 3.75			2 0.40	24 1.04	1842 0.61
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								9 0.01
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25	1 0.25	573 0.91
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								9 0.02
	無菌性髄膜炎								9 0.02
	マイコプラズマ肺炎								64 0.14
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)							1 0.17	3 0.01
	成人麻しん								1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計については、5月12日現在データの還元がありません。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成16年第19週 平成16年 5月 3日 (月)~平成16年 5月 9日 (日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎 (オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				1				1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		1		1	7			20			2			12ヶ月未満								
1歳		1歳		4		8	14			5					1	1歳								
2歳		2歳			4	6	12									2歳								
3歳		3歳		2	3	2	12						2		4	3歳								
4歳		4歳		1	3	5	11	1							7	4歳								
5歳		5歳		2	3	1	7								3	5歳								
6歳		6歳		1	2	4									3	6歳								
7歳		7歳		1	3	3									5	7歳								
8歳		8歳		1	1	10									1	8歳								
9歳		9歳			1	2										9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			2	8										10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上			1	1										20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳		1						
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		13	23	52	63	1		26			4		24	合計		1						
前期計	2	前期計		14	18	88	77	4	1	24		1	4		37	前期計		1					1	
当期間/前		当期間/前	***	0.93	1.28	0.59	0.82	0.25		1.08	***		1	***	0.65	当期間/前	***	1	***	***	***		***	
増減数	-2	増減数		-1	5	-36	-14	-3	-1	2		-1			-13	増減数							-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

